

# 修理報告書

業務番号

業務名

令和7年度磐城檜葉天神原遺跡出土品修復事業業務委託

業務内容

天神原遺跡出土土器4点の保存修理

期間 着手

令和 7 年 4 月 18 日

竣工

令和 8 年 1 月 30 日

委託者

檜葉町長 松本 幸英

受託者

株式会社 芸匠

## 磐城檜葉天神原遺跡出土品修復業務委託報告書

委託者 檜葉町長 松本幸英

受託者 株式会社 芸匠

修理期間 令和7年4月18日～令和8年1月30日

### 資料名 天神原遺跡出土土器

- ① 6号土器棺内部土器
- ② 13号土器棺上方土器
- ③ 14号土器棺上方土器
- ④ 19号器棺下方土器

#### <修理作業内容>

- ① 各資料、修理前の写真撮影を行う。
- ② 各資料、アセトン、エタノール、リユーター、デザインカッター等を使用し解体を行う。
- ③ 各資料、解体した土器片をアセトン、エタノール、純水等を使用しクリーニングを行う。
- ④ 各資料、解体クリーニング後の写真撮影を行う。
- ⑤ 各資料、パラロイド B72(溶剤アセトン)及びハイスーパー(エポキシ樹脂)を使用し接合を行う。
- ⑥ 各資料、接合部及び欠損部にアラルダイト 6504(エポキシ樹脂)を使用し充填、復元(文様含む)を行う。
- ⑦ 各資料の復元後写真撮影を行う。
- ⑧ 各資料、アクリル顔料を使用し、表面は違和感がないように色調を合わせ、内面は接合部及び充填部が実物と区別できるように彩色を行う。
- ⑨ 各資料の修理後の写真撮影を行う。

#### <各資料の個別修理内容>

##### ⑩ 6号土器棺内部土器

通常修理を行う。内側のひび割れは充填を行う。断面はパラロイド B72 で強化を行う。大きな欠損部に鉛板を入れ、バランスをとり復元を行う。表面は文様復元を行う。

⑪ 13号土器棺上方土器

通常修理を行う。口縁部は現存部に合わせ復元を行う。底部V字欠損部の復元を行う。断面はパラロイドB72で強化を行う。表面は文様復元を行う。

⑫ 14号土器棺上方土器

通常修理を行う。口縁部の破片は検収で位置を確認し、接合・復元を行う。断面はパラロイドB72で強化を行う。底部V字欠損部の復元を行う。

⑬ 19号土器棺下方土器

通常修理を行う。表面のチョーク・接着剤は除去する。下胴部の打裂溝は検収の結果、充填はせずそのままとする。表面のひび割れは充填を行う。

6号内部



修理前



解体・クリーニング



復元後



修理後

13号上



修理前



解体・クリーニング



復元後



修理後

14号上



修理前



解体・クリーニング



復元後



修理後

19号下



修理前



解体・クリーニング



復元後



修理後